

# 救急調整室だより

Vol.56 2021.04.06発行

春風のさわやかな季節を迎え、皆様お健やかに過ごしのことと思います。  
さて、今月は救急調整室で行っているシミュレーション訓練を紹介させていただきます。

救急調整室では、病院敷地内の急変対応にも携わっています。普段は月2回程度の搬送シミュレーションを行ない、搬送業務のスキルアップを図っていますが、2月にあった急変対応事案<sup>\*1</sup>の中で反省点が多かったことから、3月は病院内で多数傷病者が発生した想定でシミュレーションを行いました。

今回は、救急調整室内のMCLS<sup>\*2</sup>インストラクターに指導を依頼し、実際の現場を想定したシナリオの中で、重要なポイントを教えてもらいました。

シミュレーションを通して、多数傷病者では特に情報収集や情報共有の大切さを痛感しました。情報の部分に関しては病院内の急変対応に限らず、普段の業務でも幅広く活かせる部分なので大切にしていきたいです。

<sup>\*1</sup> 詳しくはWorkplaceで3月2日の施設課からのお知らせを参照ください

<sup>\*2</sup> MCLS (Mass Casualty Life Support: 多数傷病者への医療対応標準化トレーニング)



## 救急調整室 スタッフ



さくた



わたなべ



かとう



おざわ



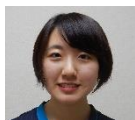
いわさき



かざまき



しげた



ひらやま



むらかみ



わだ



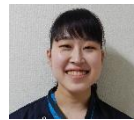
かねこ



ながさわ



やまなか



しとう

救急に関わるご連絡・ご相談は

# 10187

内線番号

まで！

救急調整室  
Shonan Dispatch Room

